

2014
春
36号

あさがお通信

目次

- 一、市民後見推進事業
- 二、理事からのメッセージ
- 三、事業の報告
- 四、お知らせ等

市民後見推進事業を終えて

三年間にわたり大津市からの委託で実施した「市民後見推進事業」は、滋賀弁護士会、リーガルサポート滋賀支部、滋賀県社会福祉士会、滋賀県社会福祉協議会、大津市社会福祉協議会などの皆様のご協力の下で充実した取り組みが行えました。

本事業は、①市民後見ありきとして安易に市民後見人の養成に着手しない、②成年後見制度が権利擁護の仕組みの一つに過ぎないことを見据えた議論をすること、③大津市における権利擁護の仕組みを考える中で市民参画の意義を議論すること、を特徴としています。その中で昨年度は、権利擁護の仕組みへの市民参画のあり方として、地域で見守り支援を行う上で必要な知識を持った『権利擁護サポーター（仮称）』及び権利擁護のための活動に参加する『権利擁護実践者（仮称）』を養成することが望ましいとし、その研修カリキュラムを検討しました。そして、権利擁護実践者の先に市民後見人が登場することがあり得るとの結論に至りました。

成年後見人等が目指すべきものとして作成した、「成年後見人として大切にしたいこと・行動指針」は、



第三者（専門職、法人、市民後見人）に限らず、親族後見人も含めた成年後見事務のあり方に大きな影響を与えるもので、大津における成年被後見人等の権利擁護を大きく進める指針となることが期待されます。

中核となる権利擁護センターを設置し、様々な相談を受け止め、行政・関係諸団体とネットワークを構築し、より良い支援を検討・判断できる場を設けることの重要性が確認されました。また、市民からの法律・福祉などの相談を複数の職種で受け止める「なんでも相談会」は、大津市だけでなく県内の各地でも開催されるなど定着しつつあり、行政・関係諸団体とのネットワークの構築にも有効であると思われる。

今後、この三年間の議論で示された中身を如何に具体化していくのかが問われます。今後あさがおとして何ができるのかを皆様とともに考えていきたいと思っています。

認定NPO法人に!!

お知らせ NEWS お知らせ

お知らせ NEWS お知らせ NEWS



昨年6月から認定NPO法人を目指し、9月11日、仮認定NPO法人に、そして今年1月15日、認定NPO法人になりました！（認定NPO法人となり、寄付金控除が受けられます。）これまで皆様にあさがおを支援して頂いたお陰です。心からお礼申し上げます。

これからも高齢者・障がい者の権利擁護活動に取り組んで参ります。応援して頂きますようよろしくお願い申し上げます。



Message

理事・監事からのメッセージ

みなさん、こんにちは。

龍 谷大学社会学部(瀬田キャンパス)、地域福祉学科の筒井です。
学生ともども、多くの方々にお世話になっております。

実は(というのも変ですが)、私の理事歴は長く、あさがお設立(2005年2月)以来、はや9年が過ぎました。年数だけは長いのですが、理事として十分な役割を果たせているかどうか、はなはだ心もとありません。尾崎所長はじめ、スタッフの皆さんに教えていただくことばかりです。



私 の専門は地域福祉です。誰もが、地域の「住民」でいられること(排除されたり、住民として感覚を奪われたりすることのないように)を可能にする制度的なしくみづくりや人々の意識・行動の醸成が大切だと思います。

前回(2010年)の国勢調査で、1人世帯の割合が全世帯の3割を超していることがわかりました。これは予想以上のスピードのようです。地域の中で1人暮らしの人が増えるということは、今まで以上に近隣のつながりや、なじみの人、気の合う人を増やすことが必要ということです。つまり、地縁と知縁の力。そして、情報が入手しにくい人や判断が難しい方の権利を護る仕組みと専門職の存在が重要になります。

「あさがお」では、当初から、福祉の専門職と司法と医療の専門家が関わっていますし、さらに、この2年ほど、さらに多様な領域の専門職の方々とのネットワークづくりにも力を入れてきました。「地域福祉」という観点からも、これはとても重要なことだと思います。

事 務所の改築が完成すれば、今以上にいろいろな方が集いやすくなります。「あさがお」を通して新たなつながりができたり、互いに高め合うことができればいいなと思っています。

「大津に“あさがお”があってよかった」と皆さんに言っていただけるように、まことに微力ですが、私も頑張りたいと思います。これからもよろしくお願いいたします。

理事 筒井のり子

只今あさがおの事務所を改築中です。1階部分の事務室には相談室のスペースを確保し、2階部分にはちょっとしたミーティングなどできる“つどいの間”を設けます。完成は5月下旬予定です。会員の方々や地域の皆様にも活用していただけるよう、次号で紹介させていただきます。



研修参加報告

「韓国の
成年後見制度」

2月14日(金)、15日(土)に全国権利擁護支援ネットワーク主催の「第5回全国権利擁護支援フォーラム～アジアに広がれ！権利擁護支援の輪！～」が國學院大學で開催されました。

研修は、韓国成年後見学会会長 漢陽大学教授の諸 哲雄(ゼ チョルン)さんによる「韓国の成年後見制度施行後の状況と課題」と題した基調講演から始まりました。韓国では2013年7月より新たな成年後見制度の施行が始まりました。従来の保護を中心とした理念から、被後見人等の意思決定能力を常に優先した新しい後見制度の理念は、国連障害者権利条約批准国としての条約上の義務履行に向けて導入した制度であるといえます。

「意思決定支援と成年後見の課題」について講演された仁川障害者総合福祉館 擁護サービスチーム長である李 世熙(イ セヒ)さんは、意思決定支援について、まずは「はい」という言葉にもいろいろな意味があると知ること、そしてそれを知るためには、当事者との関係形成が大切であると話されました。また「意思決定能力≠意思疎通能力」であり、意思疎通できなくても意思決定はできることも強調されました。そして、1人の人が意思を決めるためには状況判断、気分状態、生きてきた人生など多くの要素が必要であり、その人が願う方式で意思を表現できるようにするべきで、そのためには人に対する関心と観察が先行しなければならないのだとおっしゃっていました。講演の最後に李さんの実践として述べられた「直接的な関心より、同じ方向を見つめながら親しくなる」「見て、見て、また見て 聞いて、聞いて、また聞く(聴く)」の言葉が、丁寧な取り組みを裏付けられているようで、とても印象的でした。

李さんの講演を聞き、日頃の後見活動において意思決定支援に十分に取り組めていなかったことに改めて気付かされました。意思決定支援に取り組むには何が必要か、まずはこれまでの実践を見直す作業から始めていきたいと思います。



平成25年度 滋賀県高齢者虐待防止セミナーを開催しました



報告



2月18日(水)、滋賀県立男女共同参画センター(近江八幡市)大ホールにて、滋賀県とあさがお主催の標記セミナーを開催し、90名を超える方々にご参加いただきました。

講師に日本高齢者虐待防止学会理事長、大阪アドボカシー法律事務所所長で弁護士の池田直樹氏をお招きし、「みんなで防ごう 高齢者虐待～高齢者の介護に潜む 権利擁護の小さな芽～」と題してご講演いただきました。

講演では、「夫婦や親子の力のバランスが崩れることや、養護者自身のストレス(地域からの孤立や借金、職場内の嫌がらせ)が家庭内の弱者に向けられることで、虐待につながるリスクが高くなる。どこの家庭でも虐待が起こる可能性があり、日頃から地域のつながり作りや、地域の社会資源の活用が大切である」と話されました。

参加者からは「虐待の予防、早期発見のために、地域のコミュニティづくりが重要であることを改めて感じた。主体的に地域の見守り体制をつくっていきけるといいなと思った」などの感想が寄せられ、多くの方から好評を得たことを実感しました。

新任職員の紹介

4月に副所長として着任いたしました ^{なかはら かずたか} 中原 一隆 です。どうぞよろしくお願いいたします。

これまで、認知症グループホームでの介護現場や地域包括支援センター等の仕事をしてまいりました。あさがおの一員として権利擁護や成年後見の仕事に携われることになり、嬉しく思うと同時に、身の引き締まる思いです。

私の中で、福祉の原点はアフリカの地にあります。30歳の頃、2年間アフリカ大陸の南東にあるザンビアでボランティア活動をしていました。そこで私が目の当たりにしたのは、平均寿命が48歳、平均月収が100ドル程の最貧国という悲惨な光景ではなく、拍子抜けするほど明るい人々の笑顔と、助け合いの精神でした。「お金はないが、不幸ではない」と口々に語る彼らとの関わりを通じて、「幸せ」の意味を深く考えさせられました。

あさがおが地域の皆様に愛され、これまで以上に気軽に相談いただける場所になれるように、職員一丸になり頑張っていきたいと思います。ご指導の程お願いいたします。



第10回通常総会のご案内

【日時】 平成26年6月1日(日) 13:30～

【場所】 明日都浜大津 ふれあいプラザ 4階 ホール

*総会の資料につきましては、5月9日頃に送付いたします。



ご寄付ありがとうございました (平成25年4月～平成26年3月までのご寄付を掲載しています)



皆さまの温かいご支援に心から感謝いたします。貴重な財源として有効に使わせていただきます。

阿部 圭宏 様 内林 善幸 様 江波 千佳 様 遠藤 京子 様 岡武 祐史 様 奥野 恵子 様
尾崎 史 様 島津 隆 様 高野 学雄 様 高野 純 様 高野 常隆 様 竹下 育男 様
筒井 のり子 様 中川 英男 様 中嶋 正雄 様 服部 彰 様 藤田 隆司 様 柳原 勉 様
山口 浩次 様 (五十音順)

純坊 今月の一句

ホーホケキョ
散歩が止り 春を知る

・寄付のお願い。・

権利擁護を多くの方に知っていただくため、講演会などを開催して行きたいと思っています。寄付でご支援頂ける方、よろしく願い申し上げます。

《振込先》

【ゆうちょ銀行】14610-16725551

【滋賀銀行】本店営業部 普通 524265

【口座名義】特定非営利活動法人あさがお
理事長 竹下育男

